

今年も『畝立て』を行いました！（R5 しちく第3号）

令和5年5月27日（土）

GW 休暇も終わり、これからは本格的な梅雨シーズンに突入してしまいますね……。梅雨が終われば一気に暑くなりますので、皆様体調を崩されないようお願い致します。

今年度も例年通り、2年生の授業の一環として芋植え及び芋掘りを行う「芋づくり体験」が行われますが、今回は事前作業である「畝立て」を行いました。

『畝（うね）』とは、芋の発育を効率よく進めるため、細長く直線状に土を盛り上げることを言います。この畝を作ることを『畝立て』といい、芋はこの畝に植えることとなります。芋を植える場所と歩く場所の区分ができました、畝ではない箇所の高差で水はけも考えられているのです。先人の発想は、改めて素晴らしいなと感心してしまいますよね。



事前に自治会の方々にて耕して頂いた畑に、畝を作る箇所へひもを張って頂きました。これは分かりやすいですね！

ちなみにですが、約50cmの畝を12列作り一つの畝に25本植え、全部で300本の芋を植える計画です。佐方小学校児童もさることながら、佐方保育園年長園児も体験することになっています。





この畝立てを自治会の方々を始め 2 年生の保護者の方々、そして先生方やPTAで行いました。

畝を作るところに鍬（くわ）等を使い土を盛っていきます。自然に畝が盛り上がり、両側は歩く場所となっていくます。

この畝立てですが、結構な肉体労働なんです👉

初体験の保護者さんも多いなか教頭先生や辰本先生も初体験で、畝立ての体験を実感されておりました（笑）。自治会の方々のレクチャーもあり、最後の方は鍬の使い方が皆さんとても上手になっていました！



今回も子どもたちを始め、たくさんの方に参加して頂きました。みんなで力を合わせて行い、1時間程度で終了することが出来ました。皆さん、本当にありがとうございました！



次回はいよいよ芋植えとなります。授業とはいえ、2年生の楽しそうな顔が浮かびます！皆さんも今後ともご協力よろしくお願いします。

今後も佐方小学校ホームページよりPTAから皆様へ情報発信していきますので、是非閲覧していただければと思います。また、PTA活動への参加を身近で動ける範囲で十分ですので、ご協力よろしくお願いいたします！

最後に、芋づくり体験における畝たてを行えるまでにたくさんの準備やご協力をして頂いた自治会や地域の皆様に改めて感謝を申し上げます。これからもお力添えをよろしくお願いいたします！

記載 PTA 副会長 角山 佳弘